

北米での事故削減に向けた状態推定技術

飲酒やアグレッシブに陥る感情状態を捉え介入技術によりリスクを低減、リスクドライビングの事故死者削減を目指す

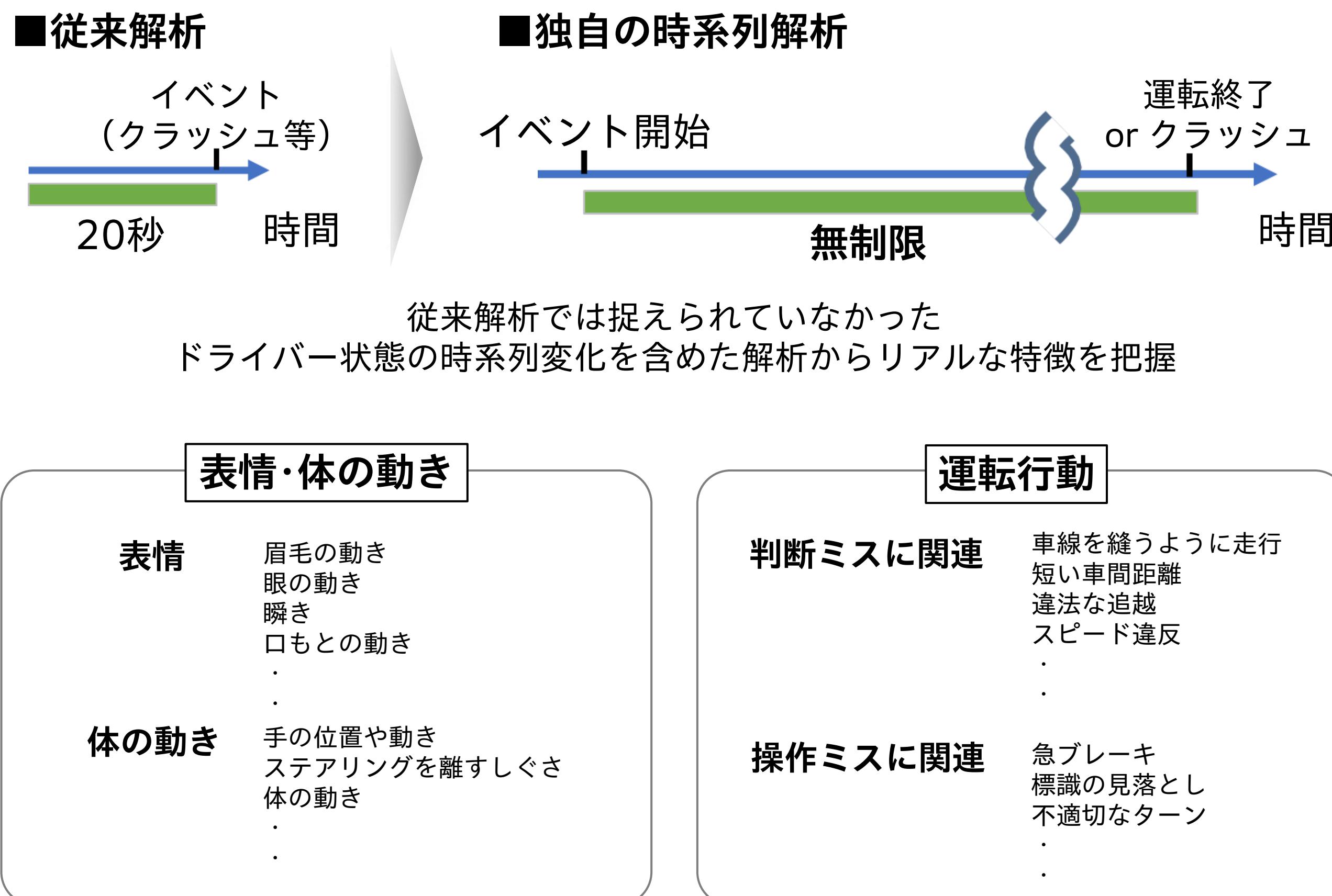
技術内容

- 自然運転データセット(NDS)の解析区間を拡張して時系列の特徴を詳細に抽出
- 表情、体の動きといったドライバーの特徴をドライバーモニタリングカメラで検知
- NDSに加えてドライビングシミュレーター(DS)での特徴を含めた推定モデルを構築
- 状態に応じた適切な介入を行う技術を構築

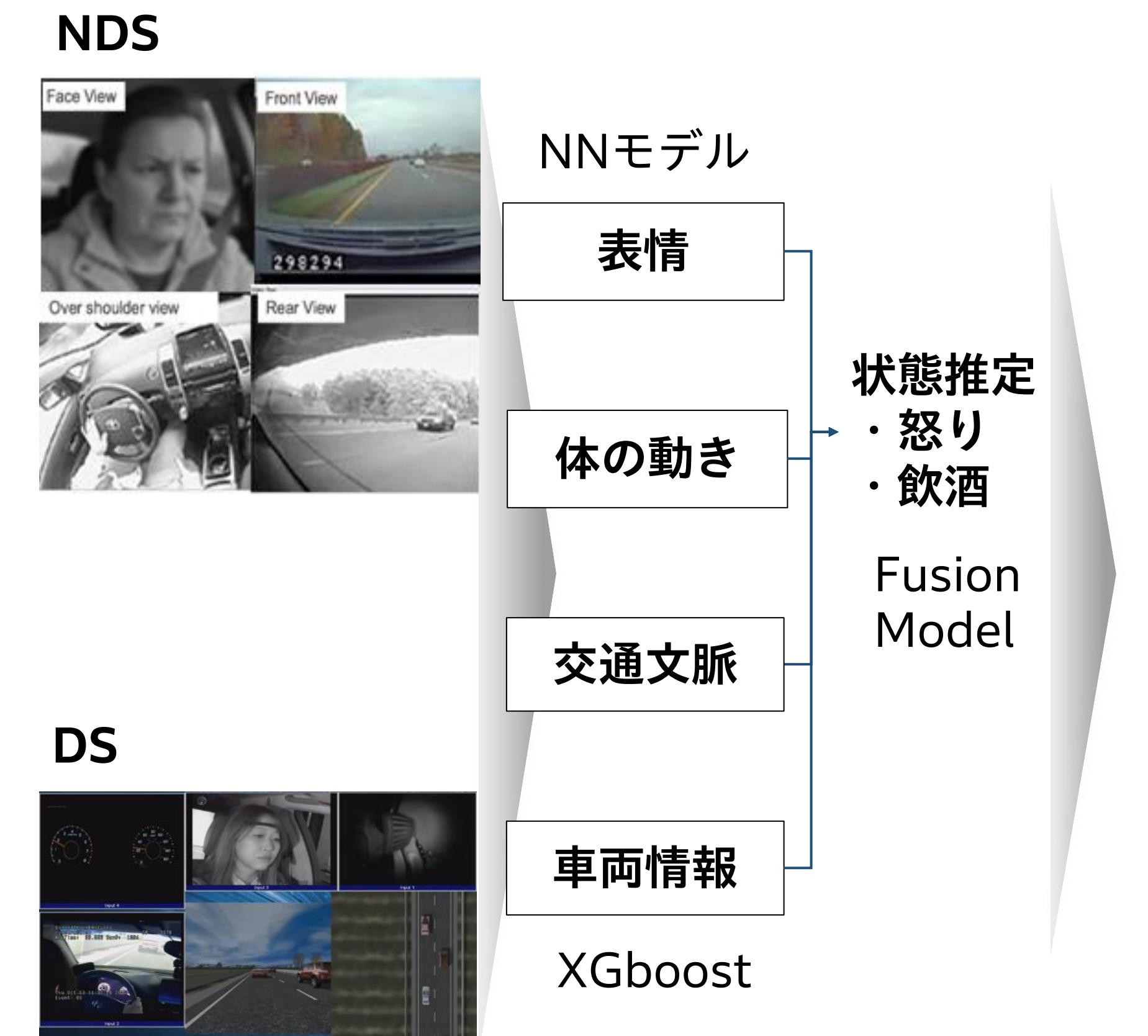
技術の特徴

- 世界最大級の NDS(SHRP2)の独自解析
- リアルワールドで抽出した特徴量から推定精度の高いモデルを構築
- 状態に応じた適切な介入技術を構築

NDS独自解析



推定/介入技術の構築



ドライバーに起因するリスクへの対応によって、北米でのリスクドライビングによる事故死者削減に貢献